

# わたぼうし

2024.12発行

# 123号

## 新年あけまして おめでとうございます



地域の皆様のあたたかな御支援のもと、ケアセンター八潮は今年も無事新年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

令和2年に始まった新型コロナウイルスの流行もようやく終息に向い、令和5年5月をもって感染症2類から5類となり、街の風景もコロナ以前と同様の明るさと活気が感じられるようになりました。感染流行中は長期にわたる面会制限や施設内活動の制限を要し、皆様には多大な御迷惑や御不便をおかけしたことをお詫び申し上げます。本年も感染対策には十分留意しつつ、従来以上に開かれた明るい施設を目指して行きたいと思っております。

令和7年も地域に根ざした介護老人保健施設として、より一層安心安全なリハビリ・看護・介護サービスを提供できるよう職員一同努力する所存ですので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年1月元旦 施設長 関根智之



## コンサート

コロナ禍で開催を長らく見合わせておりましたが、10/25に約5年振りに「上村美奈子と素敵な仲間たち」にコンサートを開催していただきました。ボーカルの上村さんをはじめ、コーラス、キーボード、エレキギター、ベース、ドラムの6人組のチームで各階を順に回っていただきました。1曲目「二人でお酒を」、2曲目「北国の春」、3曲目「恋のフーガ」、4曲目「川の流れるように」、5曲目「恋の季節」、6曲目「お座敷小唄」、7曲目「青い山脈」を歌って下さりました。迫力ある生演奏と素敵な歌声を近くで聴くことができ、ご利用者様も一緒に歌われたり、リズムに乗ったりと会場は大盛り上がりでした。ご利用者様の中にはアンコールをされる方や、涙をこぼされる方もいらっしゃいました。皆様の笑顔に職員一同うれしい気持ちになりました。またのお越しをケアセンター八潮一同お待ちしております。



## やしお 市民祭り



10/27に「第30回八潮市民まつり」が開催されました。「地域貢献」、「病院・施設の周知」、「健康状態の把握」を目的に当施設も八潮中央総合病院、埼玉回生病院と合同で出展させていただきました。当日はあいにくの曇り空ではありましたが、健康測定コーナーでは総勢220名程の方がご利用して下さいました。

ブースでは、リハビリ職員がIn Body(体組成測定)、身長測定、アンケート調査を行いました。小さいお子様からお年寄りの方まで幅広い世代にご利用いただきました。In Body測定では、骨格筋量や体脂肪率を測定することができます。測定後には結果に

基づき理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が体組成成分や生活習慣に関するアドバイスをを行いました。予想通りの結果や予想外の結果など、十人十色の反応がありました。体形に自信のある方でも「筋肉量が少なく、'隠れ肥満'の結果に驚いた」「自身の健康と向き合う良い機会になりました」との声が聞かれました。

今回の体験を通して、ご自身の健康と向き合う機会になったと思います。当施設は介護サービスを提供する施設として、今後も地域の皆様が安心して過ごせるよう支援をさせていただきます。

次回発行予定  
2025年4月  
を予定しております!

介護老人保健施設  
**ケアセンター八潮** 介護保険事業者番号 1151080019  
〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ根1184-4  
**048-998-2220**

広報誌がホームページに掲載されております。是非、ご覧ください。

## わたぼうし

<https://cc-yashio.jp>



※広報誌掲載の写真等については同意に基づく掲載であり、無断転記を禁止いたします。

11月17日

# 介護の日

11月17日(日)に、  
家族介護教室を以下の日程で開催しました。

場所 1階 通所デイルーム

時間 10:00~13:00

- 内容 ①介護/介護根拠とアセスメントの重要性(オムツ編)
- ②看護/老健における看護職の役割/入所・通所
- ③リハビリ/身体機能維持・向上に向けた取組み
- ④栄養/食事・栄養について
- ⑤交流会



初めは介護スタッフによるオムツ介助のやり方や寝返りの仕方を実践を交えて行いました。オムツの当て方やテープの止め方等、御家族様からの質問に答えながらの実践に皆様真剣に取り組まれていました。

2番目は看護師より、入所・通所利用者様に対して、看護師としての日々の関わり方や役割について説明を行いました。御家族様からも血圧に関することなど積極的に質問されていました。3番目はリハビリスタッフより、当施設に勤務する理学療法士・作業療法士・言語聴覚士それぞれの役割とリハビリの様子などを説明しました。「リハビリの中でも、それぞれの役割があることが良く分かりました」などご家族様から感想をいただきました。4番目は栄養科から普段、利用者様が召し上がられている食事や栄養が不足している利用者様に提供している補助食品の試食をして頂きました。「きんぴらごぼうが柔らかく食べやすい」などたくさんの感想を頂きました。

お忙しい中、多くの御家族様に参加して頂き、ありがとうございました。

## 介護科長より～イベントを振り返って～

平成20年度より、「いい日・いい日」にかけ、11月11日が「介護の日」となりました。

ケアセンター八潮でも、平成20年度より介護の日にご利用者・ご家族と交流を持ち、ケアに活かしていきたいと考え、家族介護教室を開催しております。

しかし、令和元年に発生した新型コロナウイルス感染症が流行したため、家族介護教室の開催は令和元年を最後に実施することが出来ませんでした。ケアセンター八潮でも、面会が制限されご利用者とご家族が会えない状況が続きました。事務所前にフロアの様子を少しでも見て欲しいとの思いから写真を撮り、スライドショーとして流したこともあります。昨年の5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことで、今年から家族介護教室を開催できるようになりました。今回は27名のご利用者・ご家族に参加して頂き、盛大に行うことができました。

令和6年11月17日(日)  
介護科長 高瀬 博明

## 11月12日 夜間想定避難訓練



夜間に火災が発生した想定で避難訓練を実施しました。避難訓練は消防法によって、年に2回行うことが義務付けられております。夜間は勤務する職員が日中より少なく、施設内では多くのご利用者様が就寝しているため、夜間に災害が起きるとスムーズな避難が困難です。また、暗間での避難は障害物に躓いたり避難ができない人を見落とししたりしやすい状況です。今回は夜間を想定して限られた職員の人数で、ご利用者様にもご協力いただきながら出火元から遠ざかるよう避難する訓練を行いました。避難終了後は消火用散水栓を使用した消火訓練を行いました。予想よりも水の勢いが強く遠くまで放水できることを実感し、さらに職員の防災意識が高まりました。いつどんなときでもご利用者様の命を守るよう、これからも訓練を定期的に行っていきたいと思っております。



## 飛び潮太鼓様

10月18日(土)、秋祭りに引き続き、飛び潮太鼓様に来ていただきました。大小、様々の太鼓を使用し、迫力とスピード感のある太鼓演奏を披露して頂きました。太鼓に合わせて利用者様も手拍子され、知っている曲が披露されると手拍子しながら口ずさむ方もいらっしゃいました。デイケアの利用者様も一緒に観覧され、「普段太鼓や演奏を見る事は滅多にないので貴重な体験ができたので良かった」と喜んでいらっしゃいました。

